

障害者自立支援法

始まります。

(問い合わせ先)

市役所保健福祉課 社会福祉係

電話 62-3111 (内線 188・189)

(身体障害者・知的障害者・精神障害者で)

～施設入所・通所、グループホーム、ホームヘルプ、ショートステイ等ご利用の皆様へ～

それぞれのサービスを利用するにあたり、利用者負担の算定のため申請が必要となります(原則1割負担ですが、各種減免等の軽減措置があります)。

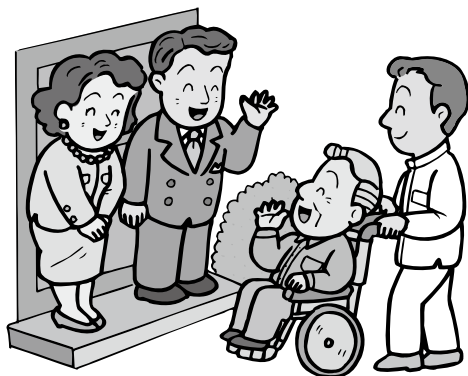
1月中に申請書を送付しますので、関係書類を添えて1月末までに申請をお願いします。

～精神障害者通院医療費公費負担制度をご利用の皆様へ～

今回制度の見直しにより、平成18年4月1日からは医療費の窓口負担が原則1割となりますが、病状や世帯の所得によって減免や減額があります(新制度の適用を受けるためには手続きが必要)。

該当になると思われる方について、市より1月中に通知を差し上げますので、手続きをお願いします。

詳しくは、現在診療を受けている医療機関か、市役所保健福祉課社会福祉係までお問い合わせください。



障害者自立支援法は、障害者が地域で自立した生活を送ることができるよう、必要な障害福祉サービスやそれを利用する手続きなどについて決める法律で、今年4月からスタートします。今までは、身体障害者と知的障害者は支援費制度サービス、精神障害者は別というように、障害種別によつて別々の体系でしたが、新しい法律では一元的に提供されるようになります。また、各サービス体系の

再編、障害程度区分の導入による支給決定の明確化、就労支援事業の創設などがあり、負担能力に応じた一定の利用者負担があります。なお、現在の施設入所・通所、グループホーム、ホームヘルプ、ショートステイ等、今までの居宅系、施設系サービス利用者や精神通院医療、更生医療、育成医療の利用者は、4月以降、各福祉サービスの給付を受けるためには、市役所で支給申請を行う必要があります。

飯山市自立計画を策定しています

現在、市では、昨年10月に自立の市民会議の皆さんにまとめていただいた自立のための提言書や11月に開催した自立懇談会での皆さんからの意見、議会からの意見を聞き、それらを基に自立計画書を作成しています。

この計画書の策定方法などは、これまでもお知らせしてきましたが、今回、その策定状況などについてお知らせします。

■年度内に

地区説明会を予定

自立計画書は今年から来月にかけて作成し、その後3月には地区説明会で内容を説明する予定にしています。現在は自立の提言書や

皆さんのご意見を踏まえ、庁内の検討会議や委員会などでその内容を検討しています。

■自立計画書のメーンは

自立計画書の内容としては、まず①行政のスリム化で経費を削減し、②協働のまちを目指して自助・共助・公助を進め、③現在の人口を維持しさらに増加を目指すために新たな投資を行う、の3つを大きな柱とし、それぞれに具体的に取組む項目を盛り込んでいく予定です。特に、自立の提言書や自立懇談会での意見にもあるように、飯山市がこれから生き残るためには一定程度の人口規模が必要であり、人口流出を止め、

計画書の策定状況は

人口流入を促すためどんな施策(事業)が大切かを検討し自立計画書に盛り込むことが非常に大きな要素となり、また、計画書のメーンとなります。

■自立計画書の内容は

まず①行政のスリム化に関しては、補助金・負担金・交付金等の見直しで提言にある年間2000万円の削減を目標とするための取組み、正規職員を平成22年度末で250人に削減する取組み、行政事務を共同で処理するための方針づくりなど、具体的な方策を検討しています。②協働のまちづくりに関しては、その基本方針や推進体制と具体的事項の実現性の検討(官民の役割分担(事務事業の外部委託など)など、具体的な方策を検討しています。③現在の人口を維持しさらに増加を目指すために新たな投資を行う事業に関しては、7年間で10億円の投資を行うとの提案も生かし、即効性、効果的な観点から施策(事業)を選択し、今後の財政状況と整合を図りながら検討を進めています。

新幹線情報

協働のまちづくり会所 開設準備中!

新幹線駅周辺整備等に関わる情報を共有することで、市民や地権者と協働で進めていくまちづくりに向けて気軽に利用し、話し合える『場所』として「まちづくり会所」を飯山駅前の旧商業施設内に設置します。会所では、地区に関連する様々な情報を発信し、リアルタイムで収集することができ、自由に意見交換を行う場として、すべての市民の方に開放される場所です。日常的な情報交換から、



雪の降りしきる中、改装作業を行う



改装前の会所内部

行政や専門家による説明会や相談会、住民有志や各種団体の会合等に利用していただけます。

まずは、誰でも気軽に集まれ、情報交換を行うことから始めて、参加者の拡大、まちづくり意識の向上を図り、住民・行政・専門家等による協働のまちづくり活動を展開していきたいと考えています。

現在、会所開設に向けて、参加・協力いただける方を募集しております。一緒にまちづくりについて語り合いましょう。

第24回

いいやま雪まつり

イベント案内

キッズコンサート
水木一郎スーパーライブ



豊井ふるさと太鼓
アカベラコンサート
奈良澤大天狗

12日(日)

キャラクターショー
雪中神輿
鬼島太鼓

11日・12日

ジャグバンド
スノースライダー
雪像作り体験
フワフワ射的

会場

城北グラウンド～市内

2月11日(土)・12日(日)開催!!

※内容は変更の場合があります。

<http://www.isnowfes.org/>



第24回 IYYAMA SNOW FESTIVAL

いいやま雪まつり

ゆきはきみへのおくりもの

2006年2月11日(土)・12日(日)

会場：飯山市城北グラウンド～市内全域

主催：いいやま雪まつり市民協議会 主幹：いいやま雪まつり実行委員会

お問い合わせ：ハローダイヤル0570-008888 事務局：0269-62-0156 ホームページ<http://www.isnowfes.org/>